



2026 ※6月6日(土)/7日(日)は開館

5.31 (sun) ▶ 6.12 (fri)

会場 10:00~17:00 (16:30最終入室)  
アートリサーチセンター  
多目的室  
《入場無料》



アート・リサーチセンターは、衣笠キャンパス内にあります。衣笠キャンパスにはご利用いただける駐車場がありませんので、周辺の有料駐車場をご利用いただくか、各種公共交通機関をご利用ください。

アクセス

- 阪急電車西院駅より  
市バス快速202、快速205「立命館大学前」下車
- JR・近鉄京都駅より  
市バス50、快速205・JRバス「立命館大学前」下車
- 京阪電車三条駅より  
市バス12、15、51、59「立命館大学前」下車

映画「国宝」を背景に

歌舞伎と  
メデイア

イベント案内

VRとAI技術を活用した新たな歌舞伎体験！  
5/31限定イベント：「歌舞伎VR体験 お岩さんと喋ろう！」



# 歌舞伎とメディア

—映画「国宝」を背景に—



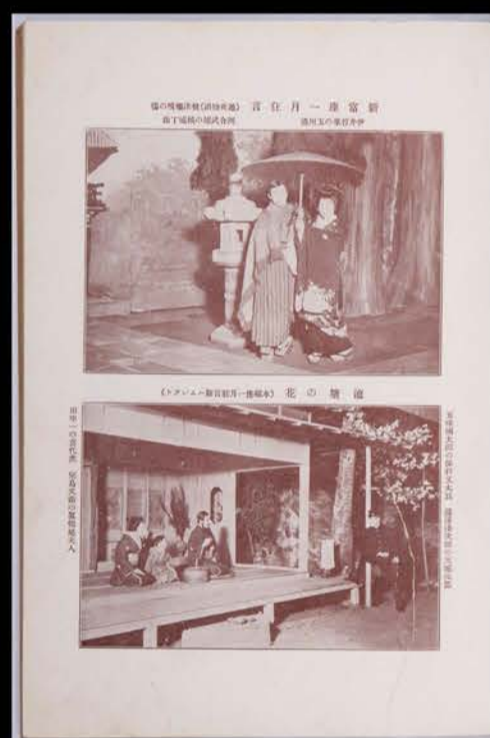
▲役者絵 (arcUP8223)



▲役者絵 (arcUP8358)



▲絵本番付 (arcBK03-0126-02)



▲雑誌『演劇画報』第1巻第2号



▲絵看板 (arcEK00-0020)



▲役者絵：お岩さん (arcUP3452)

## 5/31限定イベント

協力：株式会社ハイシンク創研 **歌舞伎VR体験**

### お岩さんと喋ろう！

本企画「歌舞伎VR体験 お岩さんと喋ろう！」では、歌舞伎の名作『東海道四谷怪談』を題材に、VRとICT技術を活用した新たな歌舞伎体験を展開します。

来場者は、VRゴーグルを装着し、『東海道四谷怪談』一幕「伊右衛門浪宅」の場面を再現した仮想空間でお岩のキャラクターと会話することが出来ます。

歌舞伎の用語や物語について直接質問しながら作品世界や登場人物への理解を深められる、新感覚の没入型展示です。

本展示は、株式会社ハイシンク創研と共同開発中の歌舞伎VR展示の一部として公開するものです。

最終的には、来場者が作中人物「あんま毛悦」となり『東海道四谷怪談』の世界を能動的に体験するVR作品を目指しています。

伝統芸能と最新技術、怪談と没入体験、舞台と仮想空間——。歌舞伎の『語りかける力』を、ぜひ会場でご体感ください。

立命館大学アート・リサーチセンター事務局

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 arc-jimu@arc.ritsumeimei.ac.jp